

綾広の滝

綾広の滝の前にあるしめ縄が架けられた木造の鳥居は、そこが神聖な場所であることを意味します。神聖な滝は、岩々に囲まれた 10 メートル下の滝つぼへと流れ落ちていきます。

僧侶や巡礼者はここへ来て滝行をし、流れ落ちてくる滝に打たれながら、精神、身体、そして魂を清めます。御岳山にある複数の宿坊では、宿泊客向けの朝の滝行体験も手配しています。滝行体験では、特有の祈りと儀式が行われますが、指導なしで行うことはできません。

綾広の滝は、コケに覆われた岩々に囲まれる狭い溪谷を流れ、ロックガーデンとして知られる美しい小川の一部へと流れていきます。多くのハイキングコースが、武蔵御嶽神社へと続く階段の下から開始しており、ロックガーデンコースが一番人気のコースとなっています。この 1.5 キロのコースでは、綾広の滝と七代の滝を通過します。綾広の滝へと続く道中には、天狗のような形をした天狗岩もあります。天狗は、森や山の守り神であると信じられています。